

令和3年度養正地域 地区懇談会(要旨)

1 概要

- (1) テーマ：本庁舎の建て替えと令和3年度主要事業について
- (2) 日 時：令和3年10月18日（月） 19：00～
- (3) 場 所：養正小学校体育館

2 意見交換(主なやりとり)

(1) 本庁舎の建て替えについて

- ① 本庁舎の移転をすることが決まったように聞こえます。第7次総合計画にも移転に関しては記載されていないようです。

回答 本庁舎の移転については、市議会と約10年前から議論しており、市民には広報紙での周知や地区懇談会等で意見を聞いています。総合計画にも記載しています。

- ② 駅北の本庁舎予定地にマンションを建設し、その中に防災拠点としての庁舎を入れてはどうですか。

回答 駅北の予定地は、市役所の本庁舎、商業ビル、本庁舎と商業ビルの合築という3つの選択肢を市議会の皆さんと議論しました。商業のテナントについて調査しましたが、手を挙げる団体は今のところありません。

- ③ 本庁舎の予定地に駅北庁舎も全部壊してマンションを作り、売ったお金で違う場所に、水害にも地震にも強い市役所をつくったらどうですか。

回答 駅南のタワーマンションについては民間が行っています。駅北にタワーマンションを建てる民間業者があらわれる可能性は極めて低いです。

- ④ 市長は平和太平線を1丁目1番地と考えていると言われていますが、それに対する積立金もやめてしまいました。

回答 県に対する道路要望の1丁目1番地は、平和太平線です。ただ、財政状況が非常に苦しいことや県の状況を考慮し、平和太平線の積立て予算を1年見合わせています。

- ⑤ 40年前から計画されている上山平和線ができていません。市内の渋滞が緩和されていない状況で、本庁舎を駅北に移転した場合の駐車場、インフラの問題について伺います。

回答 駐車場問題については、今後さらに議論を重ねてしっかり決めていきます。渋滞緩和については音羽小田線を市道の道路網整備の1丁目1番地と考えて進めていきます。

- ⑥ 本庁舎は防災の拠点です。昨今は地震よりも水害の方が多いです。駅北は水害に弱い地区のため、外すべきだと思います。

回答 どういう市民サービスを提供するのか、ということを経営的に勘案し、専門的な意見や市民の方の意見もしっかり聞きながら進めていきます。

- ⑦ 多治見市は年間400人ずつ人口が減っています。人口減少対策が必要です。

回答 人口減少問題では、多治見市だけでなく県や国が総合的な問題で議論をしないと行けません。人口の減少をどこまで緩やかにすることができるのか、いろいろな計画を実行しつつ、しっかり対応していきます。

- ⑧ 誘致企業は本社のある地域だけでなく多治見市にも税金を払っていただきたいです。

回答 税収は本社のある地域だけではなくありません。多治見市には9.5億円の税収があります。

- ⑨ 音羽小田線の用地買収がどの程度完成しているのか、市民説明会をして市民の合意を得ているのか、アンダーパスができるのはおおよそ何年先になるか市民に説明してください。

回答 音羽小田線については、約10年かかるところを約8年まで短縮しようと動いています。計画の進捗状況については市役所に来ていただければお話しします。

- ⑩ 令和2年4月の資料では、多治見市の0歳児は600人でかなり厳しい状況です。

回答 相当厳しい状況ととらえており、今後しっかり議論していきます。

(2) 事前質問(地域課題)

- ① 坂上児童公園内のスケボーを禁止してください。

回答 坂上公園の使用状況はしっかり調査し、常識的にかげ離れているようなものであれば、注意喚起をするなど対応を行います。

- ② 市役所本庁舎、笠原中央公民館の陶壁画を保存してください。

回答 壁画を剥がして、新しい場所に移転するには多くの費用がかかります。また当時の壁画は剥がして移転する設計になっていないため、移転ができるかどうか調査に入ります。

(3) その他

- ① 養正小学校正門前の交差点のカーブミラーに死角があり、横断歩道を認識しづらいです。

回答 状況を確認し回答します。

後日対応 カーブミラーの向きを調整し、横断歩道があることを示す路面標示を検討します。

- ② 坂上町1丁目の4差路の一時停止をする車が少ないです。

回答 状況を確認し回答します。

後日対応 一時停止する車両が少ないことは車所管である多治見警察署に報告しました。

- ③ 本町6丁目と坂上1丁目各交差点の間の通行禁止時間に通行する車があります。

回答 状況を確認し回答します。

後日対応 通行禁止時間帯に進入する車両がいることと通行禁止時間帯を周知する立て看板設置などの要望は所管である多治見警察署に報告しました。

- ④ 堆肥化センターでは、需要がないとのことで燃料の生産量が減っています。生産量を増やして市全体で使えるようにしてはどうですか。

回答 状況を確認し回答します。

後日対応 堆肥の市民への提供は検討中です。生産される燃料（BDF）は排ガス規制に伴い市の収集車への使用も停止していますが、今後、使用用途については検討していきます。

- ⑤ 多陶商でフリーマーケットをやっていますが市役所で開催していたフリーマーケットを復活してください。

回答 フリーマーケット等、市内で開催しているイベントについては力が分散しないようにどこかに集中させるというのが今の方針です。

- ⑥ 多治見市では町内会に入っていない人には、広報が配ってもらえません。町内会に入っていない人にも広報を配って欲しいです。

回答 広報については、公民館、地区事務所などでもお渡し可能です。